【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【公開番号】特開2003-23626(P2003-23626A)
【公開日】平成15年1月24日(2003.1.24)
【出願番号】特願2001-208679(P2001-208679)
【国際特許分類第７版】
　Ｈ０４Ｎ　7/24
　Ｈ０４Ｎ　7/08
　Ｈ０４Ｎ　7/081
【ＦＩ】
　Ｈ０４Ｎ　7/13　Ｚ
　Ｈ０４Ｎ　7/08　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成16年9月24日(2004.9.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　動画像を構成する画像データを受け取り、映像信号として出力する映像信号出力方法において、
　画像データを映像信号として出力すべき時刻を表す情報を受け取ることを特徴とする映像信号出力方法。
【請求項２】
　動画像を構成する画像データを受け取り、映像信号として出力する映像信号出力方法を格納する記憶媒体であって、該映像信号出力方法において画像データを映像信号として出力すべき時刻を表す情報を受け取ることを特徴とする映像信号出力方法を格納する記憶媒体。
【請求項３】
　動画像を構成する画像データを受け取り、映像信号として出力する映像信号出力装置において、画像データを映像信号として出力すべき時刻を表す情報を受け取ることを特徴とする映像信号出力装置。
【請求項４】
　音声を構成する音声データを受け取り、音声信号として出力する音声信号出力方法において、音声データを音声信号として出力すべき時刻を表す情報を受け取ることを特徴とする音声信号出力方法。
【請求項５】
　映像信号出力装置に対して動画像データを与える機能を備えた映像信号出力方法であって、該機能を提供するためのインターフェース部を備え、該インターフェース部において、該動画像データを構成する画像フレームデータを映像信号として出力すべき時刻を表す情報を受け取ることを特徴とする映像信号出力方法。
【請求項６】
　音声信号出力装置に対して音声データを与える機能を備えた音声信号出力方法であって、該機能を提供するためのインターフェース部を備え、該インターフェース部において、該音声データを構成する音声データパケットを音声信号として出力すべき時刻を表す情報

を受け取ることを特徴とする音声信号出力方法。
【請求項７】
符号化されたデータの復号処理手段を少なくとも有するマルチメディア・データ処理システムにおけるデータ分離分配方法であって、多重化されたデータから出力すべき符号化されたデータを分離するとともに、該符号化されたデータが復号処理されて前記システムから出力されるべき出力時刻情報を取得して、該出力すべき符号化されたデータと、該出力時刻情報を、該出力すべきデータの復号処理手段に渡すことを特徴とするデータ分離分配方法。
【請求項８】
請求項７において、該データ分離分配方法は、前記多重化されたデータから、さらに前記符号化されたデータの復号処理開始時刻情報を取得して、前記出力すべき符号化されたデータと、前記出力時刻情報と、該復号処理開始時刻を、前記出力すべきデータの復号処理手段に渡すことを特徴とするデータ分離分配方法。
【請求項９】
符号化されたデータの復号処理手段を少なくとも有するマルチメディア・データ処理システムにおけるデータ分離分配方法であって、多重化されたデータから出力すべき符号化されたデータが復号処理されて前記システムから出力されるべき出力時刻情報を取得し、該出力時刻情報を供給するためのインターフェースを提供することを特徴とするデータ分離分配方法。
【請求項１０】
請求項７において、該データ分離分配方法は、前記多重化されたデータから、さらに前記符号化されたデータの復号処理開始時刻情報を取得して、前記出力時刻情報と、該復号処理開始時刻を供給するためのインターフェースを提供することを特徴とするデータ分離分配方法。
【請求項１１】
請求項７乃至８において、該データ分離分配方法は、さらに多重化されたデータから出力すべき符号化されたデータを分離することを特徴とするデータ分離分配方法。
【請求項１２】
請求項９において、該データ分離分配方法は、さらに該分離したデータを供給するためのインターフェースを提供することを特徴とするデータ分離分配方法。
【請求項１３】
符号化されたデータの復号処理方法であって、該復号処理方法は、符号化データと出力時刻情報を受け取り、該符号化データを復号し、復号データと該出力時刻情報を出力することを特徴とする復号処理方法。
【請求項１４】
符号化されたデータの復号処理方法であって、該復号処理方法は、符号化データを受け取り、該符号化データを復号し、復号データと出力時刻情報を出力することを特徴とする復号処理方法。
【請求項１５】
画像符号データの復号処理を行うことを特徴とする請求項１４記載の復号処理方法。
【請求項１６】
音声符号データの復号処理を行うことを特徴とする請求項１４記載の復号処理方法。
【請求項１７】
請求項１４記載の復号処理方法であって、出力時刻情報を取得するためのインターフェースを通して該出力時刻情報を取得し、復号データと出力時刻情報を提供するためのインターフェースを通して該復号データと該出力時刻情報を出力することを特徴とする復号処理方法。
【請求項１８】
動画像を構成する画像データを受け取り、映像信号として出力する映像信号出力方法において、画像データを映像信号として出力すべき時刻を表す情報を受け取ることを特徴と

する映像信号出力方法と、音声を構成する音声データを受け取り、音声信号として出力する音声信号出力方法において、音声データを音声信号として出力すべき時刻を表す情報を受け取ることを特徴とする音声信号出力方法とを用い、出力映像と出力音声とを同期させる事を特徴とするマルチメディア・データ処理方法。